

# つくば市記者会 御中

発信日：令和3年（2021年）6月11日（金）

発信元：つくば市 経済部 産業振興課

■取材依頼 ■周知依頼 □募集告知 □その他

## ～つくばの地酒『霧筑波』が南部杜氏自醸清酒鑑評会で首席を受賞～ 浦里酒造店が市長を表敬訪問します

つくば市吉沼で清酒醸造・販売を行う合資会社浦里酒造店※1（代表社員：浦里浩司氏）の代表銘柄『霧筑波』が、本年4月に開催された「令和2酒造年度第102回南部杜氏自醸清酒鑑評会（吟醸酒の部）」（主催：南部杜氏※2協会）において、全国256点の中から首席（1位）に輝きました。

今回出品した『霧筑波』は、6代目蔵元であり、製造責任者である浦里知可良（ちから）氏（29歳）が製造したものであり、20歳代での首席の受賞は快挙となります。

この度、同氏が、五十嵐市長を表敬訪問し、受賞に至る経緯等を報告します。

【日時】 令和3年6月18日（金）13:00

【場所】 つくば市役所 5階 市長応接室

【出席者】 合資会社浦里酒造店  
6代目蔵元 浦里 知可良 様  
ほか3名  
つくば市長 五十嵐 立青



（浦里 知可良氏：写真提供可）

### 【当日の取材について】

6月17日17:00までに、所属、氏名、連絡先を問合せ先までご連絡ください。

#### ※1【浦里酒造店について】

明治10年（1877年）につくば市吉沼に創業。酒造りに当たり、使用するこだわりの「小川酵母」は、酸が少なく、低温でよく発酵し、きめ細やかな香気を発するのが特徴。

これまで「全国新酒鑑評会」金賞、「関東信越国税局酒類鑑評会 吟醸酒の部、米吟醸酒の部」共に優秀賞、「茨城県清酒鑑評会、純米吟醸の部」で首席の茨城県知事賞などを受賞。

#### ※2【南部杜氏（なんぶとうじ）について】

南部杜氏は、越後杜氏、丹波杜氏と並ぶ三大杜氏のひとつで、かつての南部藩、現在の岩手県を拠点とする、日本酒を造る全国最大規模の杜氏集団。会員数606名（令和3年5月31日現在）